

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月6日

上場会社名 株式会社ニッポン 上場取引所 東
 コード番号 2001 URL <https://www.nippon.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前鶴 俊哉
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 福山 幸一郎 TEL 03-3511-5307
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績（累計） （%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	312,513	2.5	17,078	△5.1	19,849	△4.1	19,489	36.2
2024年3月期第3四半期	304,974	11.0	18,000	88.2	20,704	74.5	14,307	77.0

（注）包括利益 2025年3月期第3四半期 24,444百万円（△5.0%） 2024年3月期第3四半期 25,734百万円（86.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	249.79	217.88
2024年3月期第3四半期	183.52	160.29

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	403,455	247,150	60.2
2024年3月期	386,692	228,285	58.0

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 242,846百万円 2024年3月期 224,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	28.00	—	38.00	66.00
2025年3月期	—	33.00	—		
2025年3月期（予想）				33.00	66.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	412,000	2.9	20,500	0.8	22,500	△3.4	24,000	△9.0	307.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) NIPPON Vietnam Company Limited

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	78,824,009株	2024年3月期	78,824,009株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	771,078株	2024年3月期	848,032株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	78,024,762株	2024年3月期3Q	77,961,316株

(注) 期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式 (2025年3月期3Q 225,900株、2024年3月期 240,000株) が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2025年3月期3Q 232,167株、2024年3月期3Q 133,333株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
売上高	304,974	312,513	7,539	102.5%
営業利益	18,000	17,078	△922	94.9%
経常利益	20,704	19,849	△854	95.9%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	14,307	19,489	5,182	136.2%

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善による内需の拡大やインバウンド需要の拡大により、緩やかに回復しました。一方で、円安基調で推移する為替相場の影響を受けた原材料価格およびエネルギー価格の高止まりや、物価上昇による消費者の節約志向の強まり等、当社グループの経営環境に及ぼす影響について、注意を払う状況が続きました。

このような状況下、当社グループは経営理念「人々のウェルビーイング（幸せ・健康・笑顔）」を追求し、持続可能な社会の実現に貢献しますのもと、企業価値の持続的な向上に努めております。

当第3四半期連結累計期間においては、株式会社刀との協業により強化したマーケティング戦略のもと、引き続きオーマイプレミアムブランド（乾燥パスタ・冷凍パスタ）の販売拡大に取り組みました。また、成長領域の拡大に向けた取り組みとして、昨年7月には海外事業におけるASEAN地域での供給体制を盤石なものとするため、ベトナム社会主義共和国にNIPPON Vietnam Company Limitedを設立しました。加えて、昨年9月には冷凍食品の今後の需要拡大を見据えて供給体制の増強を図るため、株式会社畑中食品の第三者割当増資を引き受け、連結子会社化することを決定し、冷凍食品新工場建設に向けた準備を進めております。

また、研究開発機能の強化と利便性向上のため、神奈川県横浜市都筑区に新たな研究開発拠点「ニッポンR&Dセンター」の設置を2026年10月に予定しております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、外食需要やインバウンド需要の拡大、昨年度および今年度を実施した価格改定、並びにマーケティング戦略の強化によるオーマイプレミアムブランドの販売数量伸長等により、売上高は3,125億1千3百万円（前年同期比102.5%）となりました。利益面では、製粉事業・食品事業ともに販売数量の増加があったものの、各事業において人件費および物流費を始めとした諸コストの増加があったことにより、営業利益は170億7千8百万円（同94.9%）、経常利益は198億4千9百万円（同95.9%）となりました。一方で、遊休地の売却による特別利益の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は194億8千9百万円（同136.2%）となりました。

事業別の状況は次のとおりです。

①製粉事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
売上高	96,342	92,766	△3,576	96.3%
営業利益	7,965	7,082	△882	88.9%

製粉事業については、お客様のニーズや食の多様化に対応した課題解決型営業の推進に引き続き注力したことにより、出荷は前年を上回りました。

また、昨年4月に外国産小麦の政府売渡価格が引き下げられたことに伴い、小麦粉の価格改定を実施しました。

以上により、売上高は927億6千6百万円（前年同期比96.3%）、営業利益は70億8千2百万円（同88.9%）となりました。

なお、外国産小麦の政府売渡価格が昨年4月および10月に改定され、また物流費および動力費等が上昇していることから、昨年7月および本年1月に業務用小麦粉の価格を改定しております。

②食品事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
売上高	172,601	181,696	9,094	105.3%
営業利益	8,059	7,766	△292	96.4%

業務用食品については、外食需要の増加やインバウンド需要の拡大等により、売上高は前年を上回りました。

家庭用食品については、マーケティング戦略の強化による「もちっとおいしいスパゲッティ」をはじめとした乾燥パスタの販売数量伸長、並びに各種コストの上昇に伴い実施した価格改定により、売上高は前年を上回りました。

冷凍食品類については、前年度および当年度の価格改定に加え、マーケティング戦略の強化による冷凍パスタ「オーマイプレミアム」シリーズの販売数量伸長、並びに1食完結型のトレー入り「よくばり」シリーズ、「いまだきごはん」シリーズ等の販売数量が堅調に推移したことから、売上高は前年を上回りました。

中食事業については、売上高は前年並みで推移しました。

以上により、食品事業の売上高は1,816億9千6百万円（前年同期比105.3%）、営業利益は77億6千6百万円（同96.4%）となりました。

③その他事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
売上高	36,030	38,051	2,020	105.6%
営業利益	1,976	2,291	315	116.0%

ペットフード事業については、高単価商品の販売数量伸長等により、売上高は前年を上回りました。

外食事業については、来客数増加により販売が好調に推移したこと、および価格改定を実施したことから、売上高は前年を上回りました。

以上により、その他事業の売上高は380億5千1百万円（前年同期比105.6%）、営業利益は22億9千1百万円（同116.0%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2024年3月期	2024年12月期	増減額
流動資産	157,759	162,172	4,413
固定資産	228,919	241,278	12,358
繰延資産	13	4	△9
資産 合計	386,692	403,455	16,763
流動負債	84,403	107,371	22,967
固定負債	74,002	48,933	△25,069
負債 合計	158,406	156,305	△2,101
純資産	228,285	247,150	18,864
負債・純資産 合計	386,692	403,455	16,763

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ167億6千3百万円増加し、4,034億5千5百万円となりました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が83億4千8百万円、投資有価証券が66億4千7百万円、有形固定資産が59億8千7百万円、原材料及び貯蔵品が26億6千4百万円増加したこと、並びに現金及び預金が83億6千2百万円減少したことによるものです。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ21億1百万円減少し、1,563億5百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が25億6千2百万円、その他の固定負債が22億3千万円増加したこと、並びに未払法人税等が44億3千6百万円、長期借入金が22億4千1百万円減少したことによるものです。

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ188億6千4百万円増加し、2,471億5千万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が139億2千3百万円、その他有価証券評価差額金が41億7千7百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績が順調に進捗しておりますことから、2024年5月14日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値を据え置いております。

また、配当につきましても、当初予想の1株当たり年間66円の予定から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,594	37,231
受取手形、売掛金及び契約資産	60,556	68,904
商品及び製品	23,185	25,470
仕掛品	123	291
原材料及び貯蔵品	20,760	23,425
その他	7,582	6,904
貸倒引当金	△43	△55
流動資産合計	157,759	162,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	47,383	48,311
機械装置及び運搬具（純額）	22,166	23,330
土地	45,694	45,624
建設仮勘定	5,646	9,122
その他（純額）	3,516	4,005
有形固定資産合計	124,407	130,395
無形固定資産		
のれん	998	856
その他	1,424	1,230
無形固定資産合計	2,423	2,086
投資その他の資産		
投資有価証券	90,618	97,266
その他	11,766	11,800
貸倒引当金	△296	△270
投資その他の資産合計	102,088	108,796
固定資産合計	228,919	241,278
繰延資産	13	4
資産合計	386,692	403,455

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,786	36,349
短期借入金	18,873	18,894
1年内償還予定の社債	128	—
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	—	25,006
未払法人税等	7,513	3,077
賞与引当金	909	388
その他	23,193	23,656
流動負債合計	84,403	107,371
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	25,020	—
長期借入金	17,207	14,965
退職給付に係る負債	3,808	3,794
役員退職慰労引当金	379	339
役員株式給付引当金	73	88
その他	27,513	29,744
固定負債合計	74,002	48,933
負債合計	158,406	156,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,240	12,240
資本剰余金	9,762	9,758
利益剰余金	151,492	165,416
自己株式	△1,317	△1,182
株主資本合計	172,177	186,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,122	50,300
繰延ヘッジ損益	19	53
為替換算調整勘定	3,131	3,745
退職給付に係る調整累計額	2,663	2,514
その他の包括利益累計額合計	51,937	56,614
新株予約権	221	115
非支配株主持分	3,948	4,187
純資産合計	228,285	247,150
負債純資産合計	386,692	403,455

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	304,974	312,513
売上原価	232,782	236,830
売上総利益	72,192	75,683
販売費及び一般管理費	54,191	58,604
営業利益	18,000	17,078
営業外収益		
受取利息	59	192
受取配当金	2,051	2,300
その他	858	700
営業外収益合計	2,968	3,193
営業外費用		
支払利息	137	186
その他	128	236
営業外費用合計	265	422
経常利益	20,704	19,849
特別利益		
固定資産売却益	48	8,686
投資有価証券売却益	91	100
事業譲渡益	350	—
特別利益合計	490	8,787
特別損失		
固定資産除売却損	126	62
関係会社株式売却損	245	—
減損損失	25	—
投資有価証券評価損	96	72
その他	41	13
特別損失合計	534	148
税金等調整前四半期純利益	20,660	28,488
法人税、住民税及び事業税	5,444	7,944
法人税等調整額	667	774
法人税等合計	6,112	8,719
四半期純利益	14,547	19,769
非支配株主に帰属する四半期純利益	240	279
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,307	19,489

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	14,547	19,769
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,967	4,172
繰延ヘッジ損益	△19	38
為替換算調整勘定	1,134	473
退職給付に係る調整額	△13	△148
持分法適用会社に対する持分相当額	118	140
その他の包括利益合計	11,186	4,675
四半期包括利益	25,734	24,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,472	24,166
非支配株主に係る四半期包括利益	261	278

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	7,541百万円	8,027百万円
のれんの償却額	141	141

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	製粉事業	食品事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	96,342	172,566	268,909	35,310	304,220	—	304,220
その他の収益	—	34	34	719	754	—	754
外部顧客への売上高	96,342	172,601	268,943	36,030	304,974	—	304,974
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,328	931	3,260	3,919	7,179	△7,179	—
計	98,671	173,533	272,204	39,949	312,154	△7,179	304,974
セグメント利益	7,965	8,059	16,024	1,976	18,000	0	18,000

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ペットフード、健康食品類、エンジニアリング、外食、不動産賃貸等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、投資額の回収が見込めなくなった固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては25百万円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	製粉事業	食品事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	92,766	181,661	274,427	37,348	311,775	—	311,775
その他の収益	—	34	34	703	738	—	738
外部顧客への売上高	92,766	181,696	274,462	38,051	312,513	—	312,513
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,197	861	3,059	2,569	5,628	△5,628	—
計	94,964	182,557	277,521	40,620	318,142	△5,628	312,513
セグメント利益	7,082	7,766	14,848	2,291	17,140	△61	17,078

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ペットフード、健康食品類、エンジニアリング、外食、不動産賃貸等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△61百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。